

笑ハク 客員 緑

Baobab 第14回本公演
Re:born project vol.4-5

2022年1月21日[金]—23日[日]
KAAT神奈川芸術劇場〈大スタジオ〉
振付・構成・演出：北尾亘

fusion edit.



『UMU-うむ』fusion edit.

『笑う額縁』

2022年1月21日[金] - 23日[日]
KAAT神奈川芸術劇場(大スタジオ)

Baobabの歴史と変遷を象徴し、社会的な視点で
切り取った力強いコンセプトを持つレパートリー 2作。
新キャストを迎え、一挙に“生み直し”、
同空間に立ち現れる。

▶振付・構成・演出

北尾亘 (Baobab)

▶出演

岡本優 (TABATHA) / 河内優太郎 山田茉莉

内田靖子 / 神田初音ファレル (オフワンス)

福島玖宇也 (踊る「熊谷拓明」カンパニー) / 平田栞

永井亮介 / 三輪麗水 / 吉野百葉 生田目麗

[Baobab trial]

浅川奏瑛 伊藤奨 山口静

[Baobab]

伊藤まこと / シュミツ茂仁香 目澤美裕子 / 米田沙織 北尾亘

▶日程

	2022年1月	21日 [金]	22日 [土]	23日 [日]
受付開始: 開演40分前	14:00			
開場: 開演30分前	18:00			
	19:00			

★ 作品上演後トークイベント開催 「Re:Talk Point ~ to the Next Generation」
未来のダンサー・表現者を目指す次世代に向け、上演作品の創作プロセスや、Baobabの
身体アプローチについて解説を行う。※21日、22日の公演チケットをお持ちの方も入場可(当日先着)

▶チケット料金 [日時指定・指定席]

一般 4,500円

U25 3,500円* / 高校生以下 1,000円* *当日身分証要提示

当日各500円増し

※未就学児入場可 (4歳以上はチケット料金を頂戴します。)

▶一般チケット販売日

2021年11月30日 [火]

▶チケット取り扱い

イープラス

<https://eplus.jp/baobab14/>

チケットかながわ

0570-015-415 (10:00~18:00、年末年始を除く)

<https://www.kaat.jp>

窓口: KAAT神奈川芸術劇場2階 (10:00~18:00、年末年始を除く)

振付・構成・演出: 北尾亘 (Baobab)

舞台美術: 中村友美 / 舞台監督: 照木進 / 照明: 久津美太地 (Baobab) / 音響: 星野大輔

映像・ドラマチック: 中瀬俊介 (Baobab) / 衣裳: 藤谷香子 (FAIFAI)

振付助手: 宇山あゆみ / テクニカルアシスタント: 染宮久樹 (Baobab)

宣伝美術: 阿部太一 (TAICHI ABE DESIGN INC.) / 宣伝写真: 香川賢志

宣伝衣裳協力: 白井梨恵 (モモンガ・コンプレックス)

楽曲提供: 岡田太郎 (悪い芝居) / チケット管理: レキップ・トロワ

制作助手: 井上寛太 (Baobab trial) / 制作: 白井美優 (Baobab)

プロデューサー: 目澤美裕子 (Baobab)

助成: 芸術文化振興基金 マグカル推進事業補助金 アーツコミッション・ヨコハマ

提携: KAAT神奈川芸術劇場

主催: Baobab / ゴーチ・ブラザーズ



芸術文化振興基金助成事業



芸術文化振興基金助成事業



芸術文化振興基金助成事業

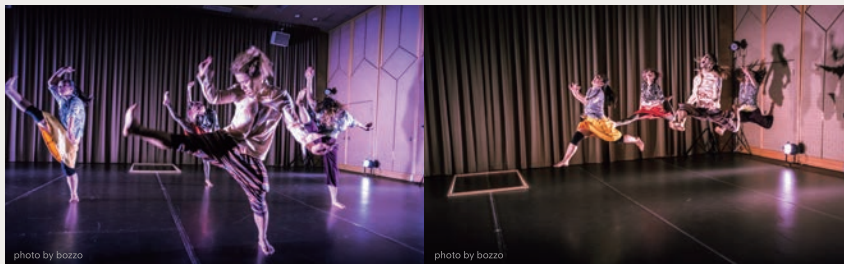
ARTS
COMMISSION
YOKOHAMA

『UMU-うむ』



[生む]・[膿む]・[有無]という3つのテーマを内包する。24人の女性ダンサーとの短編を着想とし、北尾亘の
ソロ初長編作として2019年に再び産声を上げる。[映像×身体]の融解の中から、生命の誕生から現代への
眼差しまでも「声なき叫び」として肉体に落とし込む。新キャストを迎える“fusion edit.”は、今回初上演。

『笑う額縁』



2010年に初演し、San Francisco International Arts Festival 2018、多摩1キロフェス2014、金沢21ビ
ジャックなど国内外のフェスティバルで上演し続けるBaobab真骨頂作。ダンスを絵画に置き換え、“額縁”
という枠を飛び越えようと勇むダンサーの姿を土着的な群舞で描く。笑いながらそれをのみ込む“ダンス
の枠組み”に対して、時にアンチテーゼをはらみながら奔走するキッチュな側面を持つ。

▶Baobab

2009年旗揚げ。主宰北尾亘が全作品の振付・構成・演出を行う。土着的でリズムカルな独特の躍動感を持つ振付で、圧
倒的な群舞を踊り抜く。過去13回の単独公演のほか、KYOTO EXPERIMENT 2013公式プログラム、Dance New Air、
San Francisco International Arts Festival 2018、東京芸術祭2021など、国内外様々なフェスティバルに参加。若手
アーティストによるダンスフェスティバル「DANCE×Scrum!!!」を隔年開催するなどダンス界の活性化を目指す企画運営
も行っている。2021年、新メンバーが加入し、10名体制となる。

▶Re:born project

2020年始動。Baobabの過去作品に再び光を当てそのテーマや振付を現代にトレスし、「新たな価値・新たな表現」とし
て“現代的作品”に生み直すプロジェクト。第1弾『〇〇階から望む ～空想住宅編～』(2014年初演)は、フルリモートでリク
リエーションを行い、8月に配信上演。第2弾『アンバランス』(2010年初演)は10年の時を経て、2021年7月のシアタートラ
ムを含む全国5ヶ所で上演。第3弾『ジャングル・コンクリート・ジャングル』(2019年初演)は東京芸術祭2021主催プロ
グラムとして10月に上演。第4、5弾となる今回はBaobabの特徴が最大限に取り込まれた『UMU-うむ』(2019年初演)、
『笑う額縁』(2010年初演)の2作を再構築。



Baobab 真価、深化、進化!
“SHINKA YEAR”21→22

怒涛の連続公演! 新メンバー加入!! クラウドファンディング達成!!!

▶問い合わせ

ゴーチ・ブラザーズ: 03-6809-7125 (平日10:00~18:00) Baobab: baobab.information@gmail.com

▶Baobab公式サイト

<http://dd-baobab-bb.boj.jp>

BaobabHP・チケットのご予約▶



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場者の皆さま・出演者・公演スタッフの安全と安心の確保に努めて
参ります。劇場HPに掲載の感染拡大予防のための取り組みをご了承の上、チケットのご購入・ご来場ください。

KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281
TEL.045-633-6500(代表) FAX.045-681-1691
<https://www.kaat.jp>

●みなとみらい線: 洗谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約5分。元町・中華街駅から徒歩約8分。
●JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。
●市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。
●市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。
横浜駅前東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町駅前バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。
ただし、148系統急行線を除く。
指定管理者: (公財)神奈川芸術文化財団

